

総務文教委員会

令和7年8月18日（月）
13時00分～ 時 分
全 員 協 議 会 室

【委員】 芦谷委員長、沖田副委員長、村武委員、岡本委員、永見委員、西田委員

【議長・委員外議員】

【執行部】

（教育委員会）岡田教育長、草刈教育部長、藤井教育総務課長

【事務局】 森井書記

【議 題】

1 執行部報告事項

- (1) 寄附金を原資とした（仮称）益井俊雄奨学金制度の創設について
- (2) その他

【教育総務課】

2 行政視察を終えて（委員間で協議）

- (1) 委員派遣報告書について
- (2) 行政視察レポートについて

3 【取組課題】 地域交通について（委員間で協議）

4 議会による事務事業評価の進め方について（委員間で協議）

5 その他

寄附金を原資とした（仮称）益井俊雄奨学金制度の創設について

1 趣 旨

篤志家の寄附金を原資として、給付型の奨学金を創設する予定としています。

本奨学金の原資は、吉本洋子氏（浜田市在住）、丸中美津子氏（大阪市在住）が、御兄弟の故 益井俊雄氏が自身の経験を踏まえて生前から思いを巡らせていた、「将来に夢や目標を持つ若年層が、経済的理由から、文化芸術・スポーツ等の活動や、海外での学習や探求活動等を諦めることのないよう支援したい」という遺志を継ぎ、本市へされた寄附金とします。

2 制度概要

① 学業、文化芸術・スポーツ活動等への支援のための奨学金

② 海外短期留学への支援のための奨学金

①、②共通事項

- | | |
|-----------|---|
| (1) 種 類 | 給付型奨学金 |
| (2) 対 象 者 | 高校生 |
| (3) 応募資格 | 住所要件 生徒：市内中学校卒業、保護者：市内在住
その他成績、経済条件の制限あり |
| (4) 制度期間 | 令和 8 年度～令和 32 年度（25 年間） |
| (5) 総事業費 | 約 120,000 千円 |

①個別事項

- | | |
|----------|--|
| (1) 目 的 | 学業及び文化芸術やスポーツ活動等に取り組み、将来もその道が続けたい意欲を持ちながらも経済的に困難な奨学生へ奨学金を給付し、その負担の軽減を図る。 |
| (2) 採用人数 | 1 年度当たり 4 名 |
| (3) 給付金額 | 1 人当たり月額 30 千円 |
| (4) 給付期間 | 1 人当たり 3 年間 |
| (5) 事業費 | 約 100,000 千円 |

②個別事項

- | | |
|----------|--|
| (1) 目 的 | 世界に興味関心を持ち、海外で学習や探求活動を行う意欲を持ちながらも、経済的に留学が困難な奨学生へ奨学金を給付し、留学を支援する。 |
| (2) 採用人数 | 1年度当たり4名 |
| (3) 給付金額 | 1人当たり200千円 |
| (4) 事業費 | 約20,000千円 |

3 今後の予定

- | | |
|------------|------------------------------------|
| (1) 寄附金贈呈式 | 令和7年8月22日（金） |
| (2) 条例提案 | 寄附金を管理するための基金条例の設置等
(令和7年12月議会) |
| (3) 補正予算 | 寄附金歳入、基金積立歳出の計上
(令和7年12月議会) |

故 益井 俊雄 氏の略歴

1950（昭和 25）年、浜田市に生まれる。都内の大学を卒業後、自動車販売会社へ就職。

日本でのサラリーマン生活を経て、1981（昭和 56）年 2 月、31 歳の時に貿易の仕事を志し、渡米された。ロサンゼルスで皿洗いのアルバイトをしながら、様々なフリーマーケットに足を運び、ヴィンテージウォッチを購入。1985（昭和 60）年に帰国し、それらを商材として営業を開始された。

翌 1986（昭和 61）年に再び渡米し、ロサンゼルスを拠点に時計ディーラーとして本格的に活動を始め、日本市場向けのヴィンテージウォッチ卸業をスタートされた。1990（平成 2）年にアメリカで会社を立ち上げ、1996（平成 8）年に日本でヴィンテージウォッチ販売を手掛ける有限会社 VOGA（ヴォガ）を設立し、ヴィンテージウォッチ以外にも時計卸及び企画・販売をはじめられた。2003（平成 15）年に帰国し、2012（平成 24）年に浜田市へ帰郷されてからは、東京に通いながら会社経営を行った。

益井氏が 30 年以上かけて収集したコレクションは 800 本以上にのぼり、自分の人生を変えた存在であるヴィンテージウォッチを多くの人に見てもらいたいとの思いから、2017（平成 29）年、江津市に私設時計博物館「VOGA Watch Museum & Café（ヴォガ ウオッチミュージアム アンド カフェ）」を設立された。2022 年 2 月に逝去。享年 71 歳。

参考文献：

『ウオッチミュージアム ヴォガ アンティークコレクション』益井俊雄／著
（株）シーズ・ファクトリー／2017 年）

□表紙カバー、p. 9

『HODINKEE Japan Edition Vol.5』（株）ハーネスト婦人画報社／2022 年）

□p. 84、p. 87、p. 91、p. 96

『朝日新聞』（2023 年 4 月 20 日）